

脱炭素社会に向けた市民会議@真庭市 第5回

2023年2月9日 18:30～

テーマ：市民会議から市への提言案について

Aグループ

- ・ 情報発信をしていくなら、おもしろおかしく見てもらえるようなコンテンツを作らなければならないと感じる。以前バイオマスツアーにユーチューバーの方が来られて撮影していただいたり、地域で集まりユーチューバーのようなことを行ったが、やはり不特定多数・外部に向けて発信するというのは、自分達がどれだけすごいことをしている良い地域だと自分達だけで消化しても意味が無い。地域の価値を高めるといった話があったが、自分達でここが良いねというのを実感するためには市外の人を引き込んだり、第三者視点から見てもらわないと価値が図れないのではないかと思う。
- ・ 提言には市民に発信するというところに重点を置かれているが、外部への発信がもう少し盛り込まれてもよいのではないか。リアルまにぞうの話や、まにこいんも楽しくみんなが楽しめる PokemonGO のような参加できるコンテンツにしていった方が面白いのではないか。

Bグループ

- ・ アンケート結果でも出たように真庭は市民の意識が高い方が多い。行動に対しても積極的であるので、そういった行動を行政にしっかりサポートしてもらいたい。
- ・ 災害も確実にエネルギーに変えていける技術を導入してはどうか。
- ・ 柱①の脱炭素政策をという箇所だが、具体的なアクションとしてバイオマス発電だけでなく雪室で夏の冷房に生かすであるとか、屋根に太陽光パネルだけでなく太陽熱利用でお風呂を沸かすとかも有効であると思うので支援策に盛り込んでほしい。太陽光パネルは荷重がかかるので、既存の家の屋根にも取り付けができるように耐震の補強だとか、発電だけでなく高断熱化等も含めて支援して欲しい。
- ・ 情報発信は、再エネ 100%の電気を使ったライブやフェスなどが真庭らしく

てよいのではないかという意見が出た。

- ・ NHK の番組で、戦争の影響で南アフリカから石炭を輸入し火力で電気を起こす等の内容を放送していた。脱炭素できるのかという疑問。こういういろんなデータを出してもらって話をつづけた方が良い。市民会議を継続して欲しい。誰でも参加でき、情報を学ぶ場、考える場を作ってもらいたい。

Cグループ

- ・ 脱炭素を目指しているが、本当はそれを通じて真庭の将来を良くしていきたいという皆の願いの場だと思っている。生きるには食と水とエネルギーが必要。真庭は大雨で困ることはあっても水が無くなって困ったことは無い。エネルギーも最先端。食の面で意見をしたい。会議の最初の方で参加者から「自給自足」という言葉が出たが、自分は農業をするのは好きではない。去年は山で木を切って 100t バイオマス発電所に出した。自分の得意なことをして、農業が得意な人がその地域で作った食べ物を買う、そうしたことをやっていったらいいと思う。10 年前に調べた数字だが真庭市の食料自給率は 104% だった。それを高めていく。そうすることで、食べ物について安全保障のようなことになるのでは。勝山から久世にくるのに車に乗って来たが、10km で 1800g の CO₂ が出た。アメリカから 1 パックのアメリカンチェリーを輸入してくるだけで 2800g の CO₂ が出ると試算が出ている。地域内のものを食べるということは、気付かない CO₂ を減らせるということ。地域内の農家を支援するために直売所を使おうと思う。旬のものや日常使いのものなら自給自足、地産地消がよいと思った。

Dグループ

- ・ エネルギー中心の話になった。ロシア・ウクライナの件で燃料費が高騰して入手し辛くなったので、やはり自給率を上げることが一番の課題ではないか。一番簡単な方法であるソーラーパネルは、真庭市内では 2 割しか設置していない。現在は電気代高騰で皆困っているところであり、そこに補助金を出すと自給率が上がると思う。
- ・ 第 2 発電所の話が出たが、次に建てるのであれば熱主体にしたほうが良いと

思う。西粟倉村で1つ250kWの小型の発電機を4つつけてしているものがあり、ああいう形で蒜山や北房・湯原などに分散出来たらよいと思った。

Eグループ

- ・ 「子や孫がいきいきと暮らせる社会」という言葉の部分は、「市民みんながいきいきと暮らせる社会」の方がしっくりくるのではという意見が出た。
- ・ 「真庭市民を代表する」という部分は、自分達は市民の代表ではなく自分の意志で来ている。
- ・ 3.「真庭での2050年 脱炭素を実現するための取り組みと提案」で、エネルギー政策にこだわり過ぎている印象を受けた。地産地消、真庭市でできたものを真庭市民で消費などもCO2削減になるとの話もあったので、わかりやすい表現でそういったことを入れてもらえたらと思う。